

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費		
予算額	3,440,424千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容	<p>1 新設特別支援学校整備推進費 447,960千円 【詳細 資料1-3】 (ⓐ債務負担行為額 301,000千円)</p> <p>2 府立学校校舎等整備費 2,443,854千円 (ⓐ債務負担行為額 1,063,000千円)</p> <p>(1) 鴨沂高校校舎等整備費 (2,337,754千円) 【詳細 資料1-1】</p> <p>(2) 南陽高校校舎等整備費 新規 (35,790千円) 【詳細 資料1-2】</p> <p>(3) 舞鶴支援学校北吸分校校舎解体工事費 (70,310千円) 移転のため廃校とした既存校舎の解体工事</p> <p>3 老朽校舎等改修費 448,610千円 老朽化した学校施設の改修工事等を実施</p> <p>4 府民公募型整備事業費 100,000千円 府民からの安心・安全などにつながる提案により、公共事業を実施することで、身近な公共施設の整備を推進</p>		
目的 対象 方法等			
担当課名	管理課 管理担当	電話番号	075-414-5768

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	鴨沂高校校舎等整備費														
予算額	2,337,754千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 (目的) 対象 方法等	<p>1 目的 鴨沂高校施設について、一部改築・一部改修による耐震化を図り、安心・安全な教育環境を整備するとともに、歴史と伝統を活かした京都らしい高校としてリニューアル整備</p> <p>2 施設整備方針・概要 明治5年創立の「新英学校及び女紅場」から受け継ぐ伝統と歴史を継承し、多様なニーズに応える教育活動が実践できる学校として、新しい教育システムへの対応及び安心安全な教育環境と歴史的・文化的価値の継承の両立を実現</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>保存改修校舎：約 3,500㎡ (本館棟、旧図書館棟)</td> </tr> <tr> <td>新築校舎：約 6,700㎡ (校舎棟・駐輪場等)</td> </tr> <tr> <td>体育施設：約 8,500㎡ (屋内体育施設(アリーナ、格技場、プール) 多目的コート、グラウンド)</td> </tr> </table> <p>①多様なニーズに応える教育活動を実現する新しい施設 ・習熟度別授業が可能となる、少人数教室や多目的教室を各階に配置 ・図書室を中心に学習メディアセンターを配置し、学習支援機能を充実 ・水泳競技(水球・シンクロ等)の拠点校として、温水プールを整備</p> <p>②歴史的・文化的価値の継承 ・外観意匠及び内部空間が特徴的な本館棟の保存・改修 ・九条家ゆかりの正門、旧図書館の保存・改修を通して、寺町通からの景観に配慮</p> <p>③環境・災害対応、安心・安全な教育環境 ・保存校舎は改修により耐震性を確保し、スロープ・エレベーター等によるバリアフリー化、新築校舎は自然の風や光を取り入れた建物形状に配慮</p> <p>3 事業計画</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成25～28年度</th> <th>平成29～30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>概要</td> <td>設計、埋蔵文化財調査 既存建物解体、改築等工事 仮校舎借用</td> <td>埋蔵文化財調査 改築等工事(土壌改良含む) 仮校舎借用</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>2,598,146千円</td> <td>② 2,337,754千円 【債務負担行為額】 ③ 1,063,000千円 ※備品整備・移転費等は含まず</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">工事完成は平成30年夏頃の予定</p>			保存改修校舎：約 3,500㎡ (本館棟、旧図書館棟)	新築校舎：約 6,700㎡ (校舎棟・駐輪場等)	体育施設：約 8,500㎡ (屋内体育施設(アリーナ、格技場、プール) 多目的コート、グラウンド)	年度	平成25～28年度	平成29～30年度	概要	設計、埋蔵文化財調査 既存建物解体、改築等工事 仮校舎借用	埋蔵文化財調査 改築等工事(土壌改良含む) 仮校舎借用	事業費	2,598,146千円	② 2,337,754千円 【債務負担行為額】 ③ 1,063,000千円 ※備品整備・移転費等は含まず
保存改修校舎：約 3,500㎡ (本館棟、旧図書館棟)															
新築校舎：約 6,700㎡ (校舎棟・駐輪場等)															
体育施設：約 8,500㎡ (屋内体育施設(アリーナ、格技場、プール) 多目的コート、グラウンド)															
年度	平成25～28年度	平成29～30年度													
概要	設計、埋蔵文化財調査 既存建物解体、改築等工事 仮校舎借用	埋蔵文化財調査 改築等工事(土壌改良含む) 仮校舎借用													
事業費	2,598,146千円	② 2,337,754千円 【債務負担行為額】 ③ 1,063,000千円 ※備品整備・移転費等は含まず													
担当課名	管理課 高校教育課	管理担当 高校改革担当	電話番号 075-414-5768 075-414-5853												

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	南陽高校校舎等整備費						
予算額	35,790千円	新規・継続の別	新規				
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 生徒一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばすため、新しい多様で柔軟な教育システムを推進</p> <p>2 事業概要 6年間の一貫した教育及び生徒の個性を伸ばす教育を行うとともに、中等教育の一層の多様化を推進し、中等教育における選択肢を広げるため、平成30年4月に府立南陽高校に府南部地域初となる府立中学校を新設し、中高一貫教育を実施</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">南陽高校中高一貫教育の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府南部地域初となる公立中高一貫校 ・ 関西文化学術研究都市の企業・研究所とネットワーク化した教育活動 ・ 語学力・創造力・哲学を備え、新たな価値を創造する人の育成【教育の柱】 <p style="margin-left: 20px;">探究心・創造力を育てるサイエンス教育 コミュニケーション力・思考力を育てるグローバル教育 志を有し品格のある人間を育てるフィロソフィー教育</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">概 要</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ■ 府立南陽高校に府立中学校を併設 ○ 既存校舎改修 (技術室・プレゼンテーションルーム等) ○ 備品購入 (中学校教材・図書等) </td> <td style="text-align: center; vertical-align: top;">35,790千円</td> </tr> </tbody> </table>			概 要	事業費	■ 府立南陽高校に府立中学校を併設 ○ 既存校舎改修 (技術室・プレゼンテーションルーム等) ○ 備品購入 (中学校教材・図書等)	35,790千円
概 要	事業費						
■ 府立南陽高校に府立中学校を併設 ○ 既存校舎改修 (技術室・プレゼンテーションルーム等) ○ 備品購入 (中学校教材・図書等)	35,790千円						
担当課名	管理課 高校教育課	管理担当 高校改革担当	電話番号 075-414-5768 075-414-5153				

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	新設特別支援学校整備推進費															
予算額	447,960千円	新規・継続の別	継続													
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 山城地域の特別支援学校における児童生徒の急増に対応するため、井手町と連携協力のもと、特別支援学校を新設する。</p> <p>2 事業概要 特別支援学校新設に係る造成工事、校舎実施設計等を行う。</p> <p>3 事業計画</p> <p>(1) 建設予定地 綴喜郡井手町大字井手小字大塚他 (2) 設置学部等 小学部、中学部、高等部（知的障害・肢体不自由） (3) 児童生徒数 200人程度 (4) 開校時期 平成32年4月（予定）</p> <table border="1" data-bbox="400 1220 1433 1738"> <thead> <tr> <th>年次計画</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>地質調査・造成設計</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成28年度</td> <td>校舎基本設計、埋文調査</td> </tr> <tr> <td>用地取得、造成工事</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>造成工事、校舎実施設計、埋文調査</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>造成工事（※）、校舎建設工事</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>校舎建設工事</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※③債務負担行為額：301,000千円</p>			年次計画	概要	平成27年度	地質調査・造成設計	平成28年度	校舎基本設計、埋文調査	用地取得、造成工事	平成29年度	造成工事、校舎実施設計、埋文調査	平成30年度	造成工事（※）、校舎建設工事	平成31年度	校舎建設工事
年次計画	概要															
平成27年度	地質調査・造成設計															
平成28年度	校舎基本設計、埋文調査															
	用地取得、造成工事															
平成29年度	造成工事、校舎実施設計、埋文調査															
平成30年度	造成工事（※）、校舎建設工事															
平成31年度	校舎建設工事															
担当課名	管理課 管理担当 特別支援教育課 企画調整担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5834													

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	子どものための京都式少人数教育推進費																		
予算額	4,361,308千円	新規・継続の別	継続																
事業内容 （目的） （対象） （方法等）	<p>1 目的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。</p> <p>2 内容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>予算額</td> <td>4,098,243千円</td> </tr> </table> <p>○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置 ○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・ティームティーチング・少人数学級を選択して実施</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>少人数授業</td> <td>児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開</td> </tr> <tr> <td>ティームティーチング</td> <td>学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開</td> </tr> <tr> <td>少人数学級</td> <td>市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制</td> </tr> </table> <p>中学校少人数教育推進費</p> <p>○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能</p> <p>(2) 小学校低学年指導充実費</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td rowspan="2">配置学級数</td> <td>1年</td> <td>約120学級</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>約110学級</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>263,065千円</td> </tr> </table> <p>○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用</p>			予算額	4,098,243千円	少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開	ティームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開	少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制	配置学級数	1年	約120学級	2年	約110学級	予算額		263,065千円
予算額	4,098,243千円																		
少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開																		
ティームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開																		
少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制																		
配置学級数	1年	約120学級																	
	2年	約110学級																	
予算額		263,065千円																	
担当課名	教職員課 人事担当 学校教育課 指導第1担当	課・担当 電話番号	075-414-5799 075-414-5833																

子どものための京都式少人数教育推進費

「まなび教育推進プラン」の重点施策の具体化のため、小学校で30人程度、中学校で35人以下の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

小1・小2の35人学級の実施
(継続)

小学校

1年

2年

小学校低学年指導充実費
(継続)

予算額 263,065千円
(28 514,478千円)

○授業等に集中できなかったり、教員との関わりを強く求める小学1、2年生で2人の教員による指導を実施

京の子ども・少人数教育推進費

次の3つから
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や習熟の程度などによって、特定の教科で学級の枠を超えた20人程度のグループで指導

チームティーチング

1クラスを2人の教員が協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級を編制

小学校

3年

4年

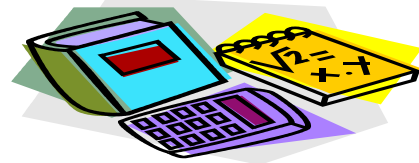
5年

6年

京の子ども・少人数教育推進費
(継続)

予算額 4,098,243千円
(28 7,600,510千円)

○30人程度の学級編制が可能となるよう教員配置を実施



中学校

1年

2年

3年

【再掲】
中学校少人数教育推進費
(継続)

予算額 100,000千円
(28 195,000千円)

○35人を超える学級規模の解消
又は
○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		
予算額	188,556千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 小・中学校の通常の学級に在籍する発達障害のある児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備などを先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小・中学校における特別支援教育の充実を図る。 ※発達障害：LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 教員配置 発達障害のある児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、退職教員等を非常勤講師として配置</p> <p>(2) 配置効果 ○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保 ○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成 ○一人一人の状況に応じた指導の推進</p>		
担当課名	教職員課 人事担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5835

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府立高校特別支援教育支援員配置事業費						
予算額	10,224千円	新規・継続の別	継続				
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>府立高校に在籍する発達障害等がある生徒への支援体制を整備し、府立高校における特別支援教育の充実を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>発達障害等のある生徒への支援体制の整備のため、府立高校特別支援教育支援員を配置する。</p> <table border="1" data-bbox="427 1245 1375 1666"> <tr> <td data-bbox="427 1245 683 1424">配置形態</td> <td data-bbox="683 1245 1375 1424">府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1424 683 1666">活用方法</td> <td data-bbox="683 1424 1375 1666">実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)</td> </tr> </table>			配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】	活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)
配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】						
活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)						
担当課名	教職員課 人事担当 高校教育課 指導第1担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5851 075-414-5835				

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京都式「チーム学校」推進費								
予算額	13,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	<p>1 目的</p> <p>教員が子どもと向き合える時間を十分確保するため、教員の「長時間労働」という働き方や職場環境の改善を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>重点モデル校（府立学校）及び重点モデル地域（市町（組合）教育委員会）を指定し、学校における業務改善の実践研究を行い、その成果を府内に普及する。</p> <table border="1" data-bbox="427 1131 1375 1758"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校の取組 （業務改善の実践）</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・勤務実態の把握、業務時間の管理徹底 ・部活動の負担軽減 ・専門スタッフ等との連携・分担 ・学校チーム体制の構築 ・教職員の意識改革 ・学校マネジメント強化のための研修 </td> </tr> <tr> <td>府・市町村の取組 （分析研究）</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・業務改善ポリシーの策定 ・取組のフォローアップの徹底 ・教員の本来行うべき業務の明確化 ・勤務時間の変化・負担感の改善状況の把握 ・創出した時間による教育面での効果 ・優れた成果を府内に普及 </td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	学校の取組 （業務改善の実践）	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務実態の把握、業務時間の管理徹底 ・部活動の負担軽減 ・専門スタッフ等との連携・分担 ・学校チーム体制の構築 ・教職員の意識改革 ・学校マネジメント強化のための研修 	府・市町村の取組 （分析研究）	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善ポリシーの策定 ・取組のフォローアップの徹底 ・教員の本来行うべき業務の明確化 ・勤務時間の変化・負担感の改善状況の把握 ・創出した時間による教育面での効果 ・優れた成果を府内に普及
事項	内容								
学校の取組 （業務改善の実践）	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務実態の把握、業務時間の管理徹底 ・部活動の負担軽減 ・専門スタッフ等との連携・分担 ・学校チーム体制の構築 ・教職員の意識改革 ・学校マネジメント強化のための研修 								
府・市町村の取組 （分析研究）	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善ポリシーの策定 ・取組のフォローアップの徹底 ・教員の本来行うべき業務の明確化 ・勤務時間の変化・負担感の改善状況の把握 ・創出した時間による教育面での効果 ・優れた成果を府内に普及 								
目的 対象 方法等									
担当課名	教職員課 服務・安全衛生担当	電話番号	075-414-5802						

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	府市連携学力向上対策事業費						
予算額	150,000千円	新規・継続の別	新規				
事業内容	<p>1 目的 中高連携により、京都市内の中学生の学力向上や問題行動の改善を図るため、高校教員（常勤講師）を派遣し、高校への就・修学を支援する。</p> <p>2 内容 京都市内の府立高校を「学力向上連携指定校」として指定し、家庭状況の厳しい生徒が在籍する京都市立中学校（10数校程度）に対して、高校教員（常勤講師）を2～3名体制で指定校から派遣（3年間限定）</p> <table border="1" data-bbox="443 1274 1331 1568"> <tr> <td data-bbox="443 1274 654 1391">配置形態</td> <td data-bbox="654 1274 1331 1391">常勤講師24名程度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="443 1391 654 1568">活用方法</td> <td data-bbox="654 1391 1331 1568">府立高校（指定校4校程度）から京都市立中学校（10数校程度）へ2～3名体制で派遣</td> </tr> </table> <p>○参考 府内（京都市除く）の府立高校（4校程度）を「学力向上連携指定校」として指定し、高校教員を府内の中学校へ2～3名体制で派遣</p>			配置形態	常勤講師24名程度	活用方法	府立高校（指定校4校程度）から京都市立中学校（10数校程度）へ2～3名体制で派遣
配置形態	常勤講師24名程度						
活用方法	府立高校（指定校4校程度）から京都市立中学校（10数校程度）へ2～3名体制で派遣						
担当課名	教職員課 人事担当	電話番号	075-414-5799				

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	豊かな心を育てる教育推進事業費																	
予算額	29,681千円	新規・継続の別	拡充															
事業内容 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px; margin-right: 5px;"> 目的 対象 方法等 </div> <div style="border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;"> 1 目的 体験活動等を通じて、子どもたちに豊かな人間性をはぐくむため、家庭や地域社会等との連携を図りながら、総合的な施策を推進する。 2 内容 (単位：千円) </div> </div>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事 項</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KY0発見 仕事・文化 体験活動推進事業 拡充</td> <td>府内の小・中学校で実施 ・地域の伝統や文化に関する体験活動 (和装等内容拡充) ・仕事に関する体験活動 ・ボランティア活動</td> <td style="text-align: center;">15,000</td> </tr> <tr> <td>子どもの読書活動の 推進</td> <td>子ども読書本のしおりコンテストの実施</td> <td style="text-align: center;">238</td> </tr> <tr> <td>「京の子ども 明日 へのとびら」の作成 等</td> <td>心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を 結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習 資料集等の作成</td> <td style="text-align: center;">14,443</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">29,681</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事業費	KY0発見 仕事・文化 体験活動推進事業 拡充	府内の小・中学校で実施 ・地域の伝統や文化に関する体験活動 (和装等内容拡充) ・仕事に関する体験活動 ・ボランティア活動	15,000	子どもの読書活動の 推進	子ども読書本のしおりコンテストの実施	238	「京の子ども 明日 へのとびら」の作成 等	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を 結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習 資料集等の作成	14,443	計		29,681
	事 項	内 容	事業費															
	KY0発見 仕事・文化 体験活動推進事業 拡充	府内の小・中学校で実施 ・地域の伝統や文化に関する体験活動 (和装等内容拡充) ・仕事に関する体験活動 ・ボランティア活動	15,000															
	子どもの読書活動の 推進	子ども読書本のしおりコンテストの実施	238															
	「京の子ども 明日 へのとびら」の作成 等	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を 結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習 資料集等の作成	14,443															
	計		29,681															
担当課名	学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5840 075-414-5889															

平成29年度当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	いじめ防止対策等推進事業費																																																																					
予算額	310,825千円	新規・継続の別	一部新規																																																																			
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 いじめ、不登校、問題行動や少年による凶悪犯罪の発生などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見や児童生徒、保護者の相談に対応する総合的なサポート体制（相談体制）を充実するとともに、いじめ、不登校対策や生徒指導の充実を図る。																																																																					
	2 内容 (単位：千円)																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事 項</th> <th style="width: 50%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">○未然防止から早期解消に向けて</td> </tr> <tr> <td>いじめ未然防止・早期解消支援チーム設置</td> <td>専門家等によるチームが学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施</td> <td style="text-align: right;">1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○未然防止</td> </tr> <tr> <td>規律ある行いを実践する教育推進事業</td> <td>法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解した上で、態度や行動に移せる能力を育成</td> <td style="text-align: right;">1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○早期発見・相談体制</td> </tr> <tr> <td>スクールカウンセラーの配置</td> <td>臨床心理士による児導生徒、教職員、保護者へのカウンセリング</td> <td style="text-align: right;">212,443</td> </tr> <tr> <td>心の居場所サポーターの配置</td> <td>相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置</td> <td style="text-align: right;">19,573</td> </tr> <tr> <td>24時間電話相談等の実施</td> <td>24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施</td> <td style="text-align: right;">28,876</td> </tr> <tr> <td>私立学校修学相談センター支援事業</td> <td>いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成</td> <td style="text-align: right;">4,500</td> </tr> <tr> <td>ネットいじめ対策</td> <td>学校非公式サイトなどネット上の監視</td> <td style="text-align: right;">12,009</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○早期解決に向けた対応</td> </tr> <tr> <td>いじめ早期対応緊急指導教員の配置</td> <td>いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○重大事案への対応</td> </tr> <tr> <td>いじめ危機管理チームの派遣</td> <td>深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣</td> <td style="text-align: right;">1,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○組織の設置</td> </tr> <tr> <td>いじめ対応のための附属機関等の設置</td> <td>いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置</td> <td style="text-align: right;">1,734</td> </tr> <tr> <td colspan="3">○不登校対策の充実</td> </tr> <tr> <td>不登校児童生徒支援モデル事業</td> <td>フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒への支援や適応指導教室の設置・機能拡充を支援</td> <td style="text-align: right;">22,840</td> </tr> <tr> <td>フリースクール連携推進事業 新規</td> <td>府認定スクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成</td> <td style="text-align: right;">3,000</td> </tr> <tr> <td>ふれあい宿泊学習を実施</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,850</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">310,825</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事業費	○未然防止から早期解消に向けて			いじめ未然防止・早期解消支援チーム設置	専門家等によるチームが学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施	1,000	○未然防止			規律ある行いを実践する教育推進事業	法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解した上で、態度や行動に移せる能力を育成	1,000	○早期発見・相談体制			スクールカウンセラーの配置	臨床心理士による児導生徒、教職員、保護者へのカウンセリング	212,443	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置	19,573	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施	28,876	私立学校修学相談センター支援事業	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成	4,500	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視	12,009	○早期解決に向けた対応			いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化	—	○重大事案への対応			いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣	1,000	○組織の設置			いじめ対応のための附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	1,734	○不登校対策の充実			不登校児童生徒支援モデル事業	フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒への支援や適応指導教室の設置・機能拡充を支援	22,840	フリースクール連携推進事業 新規	府認定スクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成	3,000	ふれあい宿泊学習を実施		2,850	計		310,825	教
	事 項	内 容	事業費																																																																			
	○未然防止から早期解消に向けて																																																																					
	いじめ未然防止・早期解消支援チーム設置	専門家等によるチームが学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施	1,000																																																																			
	○未然防止																																																																					
	規律ある行いを実践する教育推進事業	法をはじめ、実生活でのルールや決まりについて、自ら考え、理解した上で、態度や行動に移せる能力を育成	1,000																																																																			
	○早期発見・相談体制																																																																					
	スクールカウンセラーの配置	臨床心理士による児導生徒、教職員、保護者へのカウンセリング	212,443																																																																			
	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置	19,573																																																																			
	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施	28,876																																																																			
	私立学校修学相談センター支援事業	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成	4,500																																																																			
	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視	12,009																																																																			
	○早期解決に向けた対応																																																																					
いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化	—																																																																				
○重大事案への対応																																																																						
いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣	1,000																																																																				
○組織の設置																																																																						
いじめ対応のための附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置	1,734																																																																				
○不登校対策の充実																																																																						
不登校児童生徒支援モデル事業	フリースクール等で学ぶ不登校児童生徒への支援や適応指導教室の設置・機能拡充を支援	22,840																																																																				
フリースクール連携推進事業 新規	府認定スクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成	3,000																																																																				
ふれあい宿泊学習を実施		2,850																																																																				
計		310,825																																																																				
			教																																																																			
			教																																																																			
			教																																																																			
			教																																																																			
			文																																																																			
			文教																																																																			
			教																																																																			
			教																																																																			
			教																																																																			
			文教																																																																			
			文教																																																																			
			教																																																																			
			教																																																																			
			教																																																																			
担当課名	文教課 小・中・高校担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5889																																																																			
			資料-8																																																																			

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	少年非行防止対策事業費		
予算額	14,347千円	新規・継続の別	継続
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding-left: 5px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 目的 児童生徒の暴力行為等の問題行動の早期解決を図るため、未然防止の観点から対策を実施する。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p>		
	事 項	内 容	事業費
	小学校段階での問題行動等の未然防止の推進	「まなび・生活アドバイザー」の配置 課題を抱える児童に対する家庭支援などの個別指導及び生徒指導体制の強化 ※課題のある中学校の管内小学校に配置	13,347
	課題の多い学校の生徒指導体制の強化	生徒指導緊急指導教員の配置 暴力行為の多発等課題の多い学校に緊急的に教員を配置し、生徒指導を強化 ※非常勤講師の配置	—
	地域全体で子どもを包み込みはぐくむ環境づくり	PTAと連携したネットトラブル防止に関する研修会の実施	1,000
	計	14,347	
担当課名	教職員課 人事担当 学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5799 075-414-5840 075-414-5889

平成29年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部
教育委員会

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費										
予算額	18,653千円	新規・継続の別	一部新規								
事業内容 目的 対象 方法 等	<p>1 趣 旨 府民、特に小中高校生や大学生等の若年層の薬物乱用ゼロを目指し、PTA・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総合的に推進</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="386 869 1436 1787"> <thead> <tr> <th data-bbox="386 869 638 945">項 目</th> <th data-bbox="638 869 1436 945">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="386 945 638 1137"> 新 ぼくらNO! ドラッグプロジェクト推進事業費 (1,000千円) </td> <td data-bbox="638 945 1436 1137"> 大学生等への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物への関心が高まる大学生等の世代を対象にして、若者の興味を喚起するような動画等による効果的な啓発を実施 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="386 1137 638 1518"> 薬物乱用防止対策推進事業費 (15,169千円) うち、教育1,000千円 </td> <td data-bbox="638 1137 1436 1518"> 小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン、PTA向け研修会等の実施 ・<u>教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施</u> 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の確保 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="386 1518 638 1787"> 薬物再乱用防止事業費 (2,484千円) </td> <td data-bbox="638 1518 1436 1787"> きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 家族プログラムの実施 ・薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムを実施 </td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	新 ぼくらNO! ドラッグプロジェクト推進事業費 (1,000千円)	大学生等への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物への関心が高まる大学生等の世代を対象にして、若者の興味を喚起するような動画等による効果的な啓発を実施	薬物乱用防止対策推進事業費 (15,169千円) うち、教育1,000千円	小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン、PTA向け研修会等の実施 ・ <u>教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施</u> 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の確保	薬物再乱用防止事業費 (2,484千円)	きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 家族プログラムの実施 ・薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムを実施
項 目	内 容										
新 ぼくらNO! ドラッグプロジェクト推進事業費 (1,000千円)	大学生等への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物への関心が高まる大学生等の世代を対象にして、若者の興味を喚起するような動画等による効果的な啓発を実施										
薬物乱用防止対策推進事業費 (15,169千円) うち、教育1,000千円	小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン、PTA向け研修会等の実施 ・ <u>教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施</u> 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の確保										
薬物再乱用防止事業費 (2,484千円)	きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 家族プログラムの実施 ・薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムを実施										
担当課・担当名	薬務課 薬物対策・企画担当 保健体育課 健康安全教育的指導担当 健康安全教育的振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4786 075-414-5872 //								

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	効果の上がる学力対策事業費						
予算額	126,234千円	新規・継続の別	一部新規				
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。						
	2 内 容 (単位：千円)						
	事 項	内 容	事業費				
	京都式「学力向上学習システム」の構築 新規	個々の課題に応じた指導を行うため、つまずき部分と遡り復習が連動した自動学習計画システムの構築・実践	1,000				
	学びと育ちを支える 保幼小等連携推進事業 新規	保幼小等の円滑な接続を図るため、小学校での体験入学事業を推進するとともに、学力の基盤となる言葉の修得等に効果的な取組や家庭状況の把握を実施	2,000				
	小学生個別補充学習 (ジュニア・わくわくスタ) 拡充	学習内容が高度化する小学4・5年生段階のつまずきを解消するための個別補充学習を実施校を拡充して実施 (教科：国語、算数等)	25,000				
	中2学力アップ集中講座 拡充	中学2年生段階における基礎学力の定着と発展学習のための集中学習を実施校を拡充して実施(教科：国語、数学等)	20,000				
	中1振り返り集中学習「ふりスタ」	中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図るため、補充学習を実施(教科：国語、算数等)	30,000				
	小・中学校学力診断テストの実施	府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善を実施 <table border="1" data-bbox="667 1350 1281 1451"> <tr> <td>小学校</td> <td>中学校</td> </tr> <tr> <td>対象：第4学年 教科：国語・算数</td> <td>対象：第1・2学年 教科：国語・数学、英語(中2)</td> </tr> </table>	小学校	中学校	対象：第4学年 教科：国語・算数	対象：第1・2学年 教科：国語・数学、英語(中2)	23,400
	小学校	中学校					
	対象：第4学年 教科：国語・算数	対象：第1・2学年 教科：国語・数学、英語(中2)					
中学生読解力向上対策	「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施	1,116					
大学の先生に学ぼう体験事業	大学と連携を図り、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成するため、出前や受け入れによる体験授業等を実施	5,500					
理科教育推進事業	理科の観察実験の機会確保と質の向上に向けた理科支援員の配置や大学教授等による指導助言を実施	8,000					
学力向上システム開発校等	学校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等を実施し、その成果の波及により府全体の学力向上を推進	10,218					
計		126,234					
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5833 075-414-5840				

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京都市「学力向上教育サポーター」事業費		
予算額	156,742千円	新規・継続の別	拡充
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 子どもの学習・生活支援プラットフォーム事業 143,742千円</p> <p>(1) まなび・生活アドバイザー配置 87,191千円</p> <p>(2) 社会福祉士・臨床心理士等派遣 56,551千円 拡充</p> <p>目的</p> <p>(1) 児童生徒の基本的生活習慣の確立、学習習慣の定着等を図る。</p> <p>(2) 学校で教育と福祉が連携したケース会議を開催できる体制を整備する。</p> <p>内容</p> <p>(1) 府内の小・中学校に「まなび・生活アドバイザー」を配置し、児童生徒の基本的生活習慣の確立、学習習慣の定着等を支援する。 (㊟小学校21人、中学校18人)</p> <p>拡(2) 子どもの状況に応じて、教育的、福祉的観点から学習・生活支援策を検討・実施できるよう、全ての学校に「社会福祉士、臨床心理士等」を派遣する。</p>		
	<p>2 京都市「効果のある学校」推進事業 13,000千円</p> <p>目的</p> <p>困難な状況に置かれている児童生徒をはじめ、すべての児童生徒の基礎学力の充実と希望進路の実現を図る学校づくりを推進する。</p> <p>内容</p> <p>小中学校に「学校経営・組織体制」、「発達障害・不登校」、「幼児教育」の3つの専門家チーム（「教育力向上型」サポーター）を派遣するとともに、学区の地域をつなぐ「地域ネットワーク型」サポーターを配置し、学力課題の調査・分析や指導、地域のネットワークづくりを実施する。</p>		
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5833 075-414-5840

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京都次世代グローバル人材育成事業費		
予算額	261,330千円	新規・継続の別	拡充
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 高校生の海外留学支援等を通じて、コミュニケーション能力や多様な文化を理解し尊重する資質や能力を備え、国際社会で活躍できるグローバル人材を育成する。		
	2 内容		
	(単位:千円)		
	事項名	内容	事業費
	① 英語教育のための基盤強化		216,900
	英語教育人材育成強化事業	中学校教員の英語力向上 新学習指導要領の全面実施に向けて、TOEIC受験による英語力把握、研修機関による集中セミナーを実施	7,500
		教員の英語指導力向上 外部専門機関と連携して中核教員を養成	2,385
		英語教育強化地域拠点における課題研究 小学校英語教育の教科化等を研究	3,415
	英語指導助手の配置	JETプログラムを活用し、全府立高校にAETを配置	203,600
	② 高校生の海外留学支援等		41,430
	府立高校生グローバルチャレンジ事業	オーストラリアアデレード市語学研修 (2840人→2960人) 拡充 現地高校での授業受講等の短期留学に助成	12,000
		英国エディンバラ市語学研修(30人) 友好提携を結ぶエディンバラ市でのスピーキングなどの本格的な短期留学に助成	7,500
		海外短期留学チャレンジ(15人) 海外で様々な事にチャレンジするための短期留学に助成	3,000
		海外短期派遣支援	4,000
	府立高校「海外サテライト校」事業 拡充	米・豪・加に2～4箇月程度の中期留学を実施(2811人→2920人) 現地履修科目を在籍校の履修単位として認定など安心して留学できる環境を確保 国際バカロレア調査研究	14,930
③ 多様な文化の理解促進		3,000	
府立高校生グローバル文化カフェ事業	教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施 (例) 英語による観光ガイド 京料理等の伝統文化共同体験 等	3,000	
計		261,330	
担当課名	学校教育課 指導第2担当 高校教育課 振興担当	電話番号	075-414-5840 075-414-5815

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京都式「文化・歴史」教育推進事業費		
予算額	91,980千円	新規・継続の別	拡充
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 京都が有する伝統文化や歴史に触れることにより郷土愛を育み、文化歴史に興味を持つとともに、小中高を通じて得た知識、技術や礼儀作法をグローバルに発信できる人材を育成する。		
	2 内容 (単位:千円)		
	事項名	内容	事業費
	① インプット【知る!触れる!学ぶ!】		47,550
	KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業 拡充	地域の協力のもと、地域の伝統・文化体験、ボランティア活動を実施 (和装等内容拡充)	15,000
	こころを育む古典の日推進事業	小・中学生による古典作品等の朗読・暗唱大会を開催し、古典に親しむ児童生徒を育成	1,000
	高校生伝統文化事業 拡充	・京都府にゆかりの深い茶道・華道・古典を通じた伝統文化の学習 ・文化歴史推進校の創設	23,000
	高校生「京の文化力」推進事業	府立高校の文化部活動への支援等を通じて京都文化を次世代へ継承	8,550
	② アウトプット【文化・歴史価値発信!】		44,430
	府立高校生グローバルチャレンジ事業 拡充	イギリスエディンバラ市やオーストラリアアデレード市での語学研修などの短期留学に助成 オーストラリア (2840人→2960人)	26,500
府立高校「海外サテライト校」事業 拡充	米・豪・加に2～4箇月程度の中期留学を実施 (2811人→2920人) 現地履修科目を在籍校の履修単位として認定など安心して留学できる環境を確保	14,930	
府立高校生グローバル文化カフェ事業	教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施	3,000	
計		91,980	
担当課名	学校教育課 企画振興担当 指導第1担当 指導第2担当 高校教育課 振興担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5831 075-414-5833 075-414-5840 075-414-5815 075-414-5852

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	こころを育む古典の日推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 古典の日(11月1日)を中心に、小・中学生による古典作品等の朗読・暗唱大会を行うことにより、児童生徒が古典に親しみ、日本語の美しさを感じることで言語力の向上を図る。</p>		
目的 対象 方法等	<p>2 内容 小・中学生による朗読・暗唱大会の開催 ▷源氏物語をはじめ伝統的な言語文化に関する古典作品等の朗読・暗唱 ▷児童生徒の随筆・小論文等の音読発表、プレゼンテーションによる学習成果の発表 ▷言語力の育成等に関する講演等 ▷高校生や保護者・地域の方などより多くの方が参加できる大会として教育局ごとに実施</p>		
担当課名	学校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5833

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	高校生「京の文化力」推進事業費											
予算額	8,550千円	新規・継続の別	継続									
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。</p> <p>2 内容 （単位：千円）</p> <table border="1" data-bbox="391 878 1412 1447"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化の次世代への継承</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■高校文化部の強化指定による育成 <ul style="list-style-type: none"> ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定（19部門） ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加 </td> <td>3,800</td> </tr> <tr> <td>芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■京都府高等学校総合文化祭の開催 ■各部門の優秀校による発表等 </td> <td>4,750</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>《19部門》 演劇、合唱、吹奏楽、器楽、邦楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、郷土芸能、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、茶道、自然科学</p> </div>			事項	内容	事業費	文化の次世代への継承	<ul style="list-style-type: none"> ■高校文化部の強化指定による育成 <ul style="list-style-type: none"> ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定（19部門） ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加 	3,800	芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成	<ul style="list-style-type: none"> ■京都府高等学校総合文化祭の開催 ■各部門の優秀校による発表等 	4,750
事項	内容	事業費										
文化の次世代への継承	<ul style="list-style-type: none"> ■高校文化部の強化指定による育成 <ul style="list-style-type: none"> ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定（19部門） ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加 	3,800										
芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成	<ul style="list-style-type: none"> ■京都府高等学校総合文化祭の開催 ■各部門の優秀校による発表等 	4,750										
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852									

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費											
予算額	23,000千円	新規・継続の別	一部新規									
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 目的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化財に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。</p> <p>2 内容 茶道・華道・古典など文化財に関する学習を通して伝統文化を尊重する態度を育成する。 ○京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" data-bbox="405 1285 1398 1771"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■茶道 全府立高校47校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) </td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>文化歴史推進校【新規】</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■文化的建造物見学や地域文化フィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信 </td> <td>3,000</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	事業費	茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 全府立高校47校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	20,000	文化歴史推進校【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ■文化的建造物見学や地域文化フィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信 	3,000
事項	内容	事業費										
茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 全府立高校47校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	20,000										
文化歴史推進校【新規】	<ul style="list-style-type: none"> ■文化的建造物見学や地域文化フィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信 	3,000										
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852									

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		
予算額	104,902千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 「府立高校特色化推進プラン」に基づき、生徒一人一人に応じた教育と時代の変化に対応した教育の実践により、生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、希望進路の実現を図る。 2 内容 (単位：千円)		
	事業名	概要	事業費
	スーパーグローバルハイスクール設置事業	・国際的に活躍できる人材の育成や教育課程を開発	17,000
	スーパープロフェッショナルハイスクール設置事業	・先進的で卓越した取組を行う専門高校での研究開発支援	14,000
	京都フロンティア校支援事業	・地域連携やICT活用の推進など、各高校の特色づくりに向けた先進的な取組を支援	17,100
	地域創生推進校	・地域創生、地域連携に重点的に取り組む学校を支援	
	京都フロンティア校	・各校の特色に応じたテーマに基づく独自の取組を支援	
	スーパーサイエンスネットワーク京都	・大学研究者と高校生の共同研究や、課題研究発表会による交流を通じた科学技術人材の育成	8,550
	グローバルネットワーク京都	・グローバル企業社員等からの講義等を実施 ・高校生による研究論文コンテストを実施	3,295
	スペシャリストネットワーク京都	・民間企業と連携した商品開発や6次産業化に向けた実践的学習を実施	3,800
	数学オリンピック等チャレンジ事業	・数学や科学の国際大会へのチャレンジを支援 ・京都大学と連携し大会参加に向けた「道場」を開設	3,755
高校生学習チャレンジサポート事業	・府立高校のPC教室等で受講できる進学予備校等のコンテンツを活用した学習指導を実施	24,929	
京都フレックス学園構想推進事業	・府立清明高校における教育環境充実のための支援	12,473	
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当 高校改革担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5153

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費			
予算額	6,007,505千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。			
	2 内容 (単位：千円)			
		事項	内容	事業費
		高等学校等修学資金貸与	・修学金(月額、上限) 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・修学支度金(入学一時金、定額) 国公立 50,000円 私立 250,000円	1,577,826
		定通教科書等補助	定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助	7,440
		定通修学奨励金貸与	定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与	12,030
		高等学校生徒通学費補助	多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助	6,500
		奨学のための給付金	市町村民税非課税世帯に対して、授業料以外の教育費を給付(国公立高校等) 単価：32,300～129,700円/年	520,090
		「学び直し」応援事業	高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援	3,564
		公立学校就学支援金	所得基準未達の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化	3,880,055
	合 計		6,007,505	
担当課名	高校教育課 修学支援担当	電話番号	075-574-7518	

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	確かな学力を身につけるための支援事業費		
予算額	41,972千円	新規・継続の別	継続
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 生徒一人一人の能力・個性を伸ばすための学力と、学校生活の基礎・基本の向上と定着を図り、「確かな学力」の学習活動につながる取組を支援する。		
	2 内 容 (単位：千円)		
	事業名	概 要	事業費
	学力分析		
	府立高校実力テスト	・学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。	21,916
	学力向上		
	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業	・義務教育段階の学び直しが必要な生徒の学習不安を解消し、学力不足による中退等の減少や学習意欲の向上による希望進路実現を図る。	1,000
	基礎学力補習	・学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援	978
	進路補習	・生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援	2,784
	学習合宿	・夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成	13,300
大学連携教育プログラム	・高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習活動を支援	331	
大学生教育ボランティア活用事業	・教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助として活用	1,663	
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	明日の京都を担う高校生育成支援事業費																							
予算額	13,754千円	新規・継続の別	継続																					
事業内容	<p>1 目的 社会で生きていくために、すべての高校生が身につけておくべき考え方や知識の習得を支援し、社会の担い手として必要な「生きる力」の育成を図る。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主権者としての高校生育成支援事業</td> <td>・全府立高校において、模擬選挙等を実施し、有権者として必要な政治的教養の育成を図る。</td> <td>2,945</td> </tr> <tr> <td>新入生アシストセミナー</td> <td>・新入生を対象として、高校生としての基本的な規律を身につけ、高校における学習習慣の基本を身につけるための取組を支援</td> <td>1,482</td> </tr> <tr> <td>高校生地域とつながる事業</td> <td>・府立高校生のボランティア活動を支援</td> <td>3,800</td> </tr> <tr> <td>わたしの未来づくり支援事業</td> <td>・職業体験などにより職業観を育成するとともに、働く上で必要な労働法規などの社会的知識の習得を図る。</td> <td>3,325</td> </tr> <tr> <td>社会的素養育成支援事業</td> <td>・大学の研究者、専門性の高い職業人などの外部人材を活用し、生徒の学習意欲等の向上を図る。</td> <td>2,202</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>13,754</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	概要	事業費	主権者としての高校生育成支援事業	・全府立高校において、模擬選挙等を実施し、有権者として必要な政治的教養の育成を図る。	2,945	新入生アシストセミナー	・新入生を対象として、高校生としての基本的な規律を身につけ、高校における学習習慣の基本を身につけるための取組を支援	1,482	高校生地域とつながる事業	・府立高校生のボランティア活動を支援	3,800	わたしの未来づくり支援事業	・職業体験などにより職業観を育成するとともに、働く上で必要な労働法規などの社会的知識の習得を図る。	3,325	社会的素養育成支援事業	・大学の研究者、専門性の高い職業人などの外部人材を活用し、生徒の学習意欲等の向上を図る。	2,202	合 計		13,754
事業名	概要	事業費																						
主権者としての高校生育成支援事業	・全府立高校において、模擬選挙等を実施し、有権者として必要な政治的教養の育成を図る。	2,945																						
新入生アシストセミナー	・新入生を対象として、高校生としての基本的な規律を身につけ、高校における学習習慣の基本を身につけるための取組を支援	1,482																						
高校生地域とつながる事業	・府立高校生のボランティア活動を支援	3,800																						
わたしの未来づくり支援事業	・職業体験などにより職業観を育成するとともに、働く上で必要な労働法規などの社会的知識の習得を図る。	3,325																						
社会的素養育成支援事業	・大学の研究者、専門性の高い職業人などの外部人材を活用し、生徒の学習意欲等の向上を図る。	2,202																						
合 計		13,754																						
目的 対象 方法等																								
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852																					

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	子どものための地域連携事業費		
予算額	64,320千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 学校・家庭・地域が連携・協働し、地域社会全体で教育支援活動を実施するために、様々な事業に取り組む。		
	2 内 容 (単位：千円)		
	事 項	内 容	事業費
	京のまなび教室推進事業	子どもたちの安心・安全な居場所となる「京のまなび教室」の開設を支援し、放課後等の体験活動・学習活動等の充実を図る。 ・宿題等自学自習 ・異世代交流 ・地域の伝統行事参加 等	35,915
	地域で支える学校教育推進事業	学校のニーズに応じた教育支援活動を展開するため、地域ぐるみで学校を支える「学校支援地域本部」の設置を支援する。 ・授業の学習補助 ・花壇などの環境整備 ・登下校安全指導 等	16,020
地域未来塾開設支援事業	学習が遅れがちな中学生等を対象とした原則無料の学習支援を行う「地域未来塾」の開設を支援する。	10,110	
土曜日の教育支援体制等構築事業	土曜日の教育環境の充実を図るため、社会人、企業、団体等の協力を得て、土曜日等に体系的 ・継続的なプログラムを実施する。	2,275	
担当課名	社会教育課 振興担当 社会教育主事	電話番号	075-414-5884 075-414-5886

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	家庭教育支援事業費							
予算額	3,276千円	新規・継続の別	継続					
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 家庭教育はすべての教育の出発点であり、保護者が自信を持ち安心して子どもの教育にかかわれるよう、家庭教育に関する学習の支援、サポート体制の充実、ネットワークづくりを進める。							
	2 内容							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事項</th> <th style="width: 80%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="384 954 531 1346"> 親のための学習活動支援事業 </td> <td data-bbox="555 954 1410 1346"> 子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習資料を作成し、親の学習活動を支援する。 ○資料内容 子育てに悩む保護者へのメッセージ 子育てに関するQ & A・相談機関の紹介 など ○活用方法 子育て講座等に参加した保護者等に配布 子育てについて考える「きっかけ」としてこの資料を活用 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1346 531 1742"> 家庭教育支援基盤形成事業 </td> <td data-bbox="555 1346 1410 1742"> 家庭教育に関する情報や学習機会の提供、家庭教育支援チーム等の活動を行う市町(組合)教育委員会に対する支援。 ○市町村実施事業(補助事業) 家庭教育支援チーム活動の普及・定着 子育てに係る学習機会の提供 ○府実施事業 京都府家庭教育支援協議会の設置 指導者等研修の実施(教育局単位) </td> </tr> </tbody> </table>	事項	内容	親のための学習活動支援事業	子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習資料を作成し、親の学習活動を支援する。 ○資料内容 子育てに悩む保護者へのメッセージ 子育てに関するQ & A・相談機関の紹介 など ○活用方法 子育て講座等に参加した保護者等に配布 子育てについて考える「きっかけ」としてこの資料を活用	家庭教育支援基盤形成事業	家庭教育に関する情報や学習機会の提供、家庭教育支援チーム等の活動を行う市町(組合)教育委員会に対する支援。 ○市町村実施事業(補助事業) 家庭教育支援チーム活動の普及・定着 子育てに係る学習機会の提供 ○府実施事業 京都府家庭教育支援協議会の設置 指導者等研修の実施(教育局単位)	
事項	内容							
親のための学習活動支援事業	子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する学習資料を作成し、親の学習活動を支援する。 ○資料内容 子育てに悩む保護者へのメッセージ 子育てに関するQ & A・相談機関の紹介 など ○活用方法 子育て講座等に参加した保護者等に配布 子育てについて考える「きっかけ」としてこの資料を活用							
家庭教育支援基盤形成事業	家庭教育に関する情報や学習機会の提供、家庭教育支援チーム等の活動を行う市町(組合)教育委員会に対する支援。 ○市町村実施事業(補助事業) 家庭教育支援チーム活動の普及・定着 子育てに係る学習機会の提供 ○府実施事業 京都府家庭教育支援協議会の設置 指導者等研修の実施(教育局単位)							
担当課名	社会教育課 振興担当 社会教育主事	電話番号	075-414-5884 075-414-5886					

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	<p style="text-align: center;">少子化対策総合戦略事業費 (子育て学習プログラム推進事業費)</p>		
予算額	7,000千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p style="font-size: 2em; margin-left: 10px;">(</p> <p style="margin-left: 10px;">目的</p> <p style="margin-left: 10px;">対象</p> <p style="margin-left: 10px;">方法等</p> <p style="font-size: 2em; margin-left: 10px;">)</p>	<p>1 目的 次代を担う高校生が、家族の大切さや子どもを生き育てる意義を学ぶために作成した子育て学習プログラムを授業で活用できる学習環境を整備する。</p> <p>2 内容 府立高校の家庭科、保健体育科、総合的な学習の時間等で、平成27年度に作成した「子育て学習プログラム」を活用した授業を実施。 府立高校の教員等を対象に、実際に助産師や妊婦、親子を招いた授業研究や、ライフデザインプログラム等の実践例から、「子育て学習プログラム」を授業等で活用するための実践研究会を実施。 「子育て学習プログラム」の中学校版を作成。</p> <p>3 効果 「子育て学習プログラム」を活用した授業等において、妊婦や幼児等と触れあったり、子育て体験を聞き、結婚、出産、子育ての意義や家族の大切さを学ぶ中で、高校生等が自分の将来（職業、結婚、出産、親の介護等）を考え、ライフデザインを描くことを目指す。</p>		
担当課名	<p>社会教育課 振興担当 社会教育主事</p>	電話番号	<p>075-414-5884 075-414-5889</p>

平成 29 年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	訪問型家庭教育支援事業費		
予算額	5,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 目的 経済的困難等、様々な課題を抱える家庭に対する訪問型の家庭教育支援体制を構築し、家庭や子どもを地域で支える取組を推進する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 家庭教育支援員を配置し、不安や悩みを抱える子育て家庭への訪問型支援モデルづくりを進める。</p> <p>(2) 概ね3歳程度の幼児のいる家庭から対象とし、学校、保育園・幼稚園等と連携して、小学校就学後を見据えた家庭教育支援を実施する。</p> <p>(3) 学校、保育園・幼稚園のほか、地域人材・関係機関と連携し、地域全体で保護者や子どもを見守り、子育て家庭を支援するネットワークの形成を進める。</p>		
担当課名	社会教育課	振興担当 社会教育主事	電話番号 075-414-5884 075-414-5886

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	共生社会実現事業費		
予算額	501,063千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容	<p>1 目的 「障害の有無に関わらず、様々な子ども達と同じ空間で学び地域とともに育つ」社会の実現に向けて、特別支援学校を新設するとともに、職業的自立に向けた教育を推進する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 新設特別支援学校整備推進費 447,960千円 特別支援学校新設に必要な造成工事及び校舎実施設計等を行う。</p> <p>(2) 地域共生型支援学校推進費 1,000千円 平成32年4月の新設特別支援学校の開校に備えて、インクルーシブ教育の推進に向けたネットワークを構築する。</p> <p>(3) 羽ばたけ就労支援事業費 新規 2,500千円 (詳細 資料23-1) 清掃や接客などの職種別専門的スキルを評価する「京のしごと検定」を構築・実施する。</p> <p>(4) 特別支援学校職業教育等充実事業費 一部新規 17,964千円 (詳細 資料23-2、3) 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、希望進路を実現するための職業教育及び就労支援の実現を図る。</p> <p>(5) 特別支援教育総合推進事業費 31,639千円 (詳細 資料23-4) 発達障害を含む障害のある子ども一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した特別支援教育を推進する。</p>		
目的 対象 方法等			
担当課名	管理課 管理担当 特別支援教育課 企画調整担当 指導推進担当 教職員課 企画調整担当 高校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5834 075-414-5835 075-414-5789 075-414-5851

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	羽ばたけ就労支援事業費		
予算額	2,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立の促進、就労意欲の向上を目指すことで、企業就労につなげる</p> <p>2 内容 外部機関等と連携し、生徒の清掃や接客などの職種別専門的スキルを客観的に評価するシステム（京しごと技能検定）を構築する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 外部機関と連携し「清掃」・「接客」・「パソコン実務」・「介護」に関する技能検定の開発 ○ 外部機関による実技指導研修会等の実施 ○ 技能検定資格検査の実施 ○ 企業等向け技能検定発表会等の実施 </div>		
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5835

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	特別支援学校職業教育等充実事業費		
予算額	17,964千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、希望進路を実現するための職業教育及び就労支援の充実を図る。		
	2 内容 (単位：千円)		
	事業名	内 容	事業費
	八幡支援学校職業 学科設置準備 新規	府立八幡支援学校の高等部に、生徒全員が企業就 労を目指す「職業学科」を新たに設置するための関 連教材・備品の整備	3,200
	「ふれあい・心のス テーション」事業	全府立特別支援学校が参加し、生徒自らが製作品 の販売や実演を行い、府民との交流や企業理解の啓 発を図る（障害者雇用支援月間(9月)に開催)	2,300
職業教育設備の整備	職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新 規・更新整備（木工・窯業機器等）	5,464	
高等部生徒の進路 支援事業	進路担当教員が労働等関係機関と連携し、卒業後 の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置	7,000	
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 教職員課 企画調整担当	電話番号	075-414-5835 075-414-5789

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	八幡支援学校職業学科設置準備費														
予算額	3,200千円	新規・継続の別	新規												
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 目的 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、障害のある生徒の中学校段階での進路選択の幅の拡大を図るため、産業構造の変化に対応した職業学科を創設する。</p> <p>2 内容 府立八幡支援学校高等部に、生徒全員が企業就労を目指す「職業学科」を新たに設置するための関連教材・備品の整備を行う。</p> <p><職業学科概要></p> <table border="1" data-bbox="432 1146 1337 1789"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="692 1146 1337 1261">【新設】職業学科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 1261 692 1350">設置予定</td> <td data-bbox="692 1261 1337 1350">平成30年度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1350 692 1480">学科分野</td> <td data-bbox="692 1350 1337 1480">福祉</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1480 692 1570">募集定員</td> <td data-bbox="692 1480 1337 1570">学年10名程度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1570 692 1659">通学区域等</td> <td data-bbox="692 1570 1337 1659">山城教育局管内</td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1659 692 1789">備考</td> <td data-bbox="692 1659 1337 1789">現行の普通科に加え、新たに職業学科を設置（2学科編制）</td> </tr> </tbody> </table>			【新設】職業学科		設置予定	平成30年度	学科分野	福祉	募集定員	学年10名程度	通学区域等	山城教育局管内	備考	現行の普通科に加え、新たに職業学科を設置（2学科編制）
【新設】職業学科															
設置予定	平成30年度														
学科分野	福祉														
募集定員	学年10名程度														
通学区域等	山城教育局管内														
備考	現行の普通科に加え、新たに職業学科を設置（2学科編制）														
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5835												

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費			
予算額	31,639千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 発達障害を含む障害のある子ども一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した特別支援教育を推進する。 特別支援学校における文化スポーツ活動やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流及び理解啓発を推進する。			
	2 内容 (単位：千円)			
		事業名	内容	事業費
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターにおいて、教員対象の専門的研修や専門家チーム(医師、作業療法士等)による教育相談・支援等を実施	5,400
		地域等連携推進事業	全特別支援学校に設置する地域支援センターにおいて、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム(校医、地域福祉関係者、小中学校教員等)による教育相談・支援を府内各地で実施	3,645
	研究	特別支援教育実践研究事業	特別支援教育の推進に係る実践研究(インクルーシブ教育システム構築に関わる教育課程の編成等)	8,200
	特別支援学校教育	文化スポーツ交流事業	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う	4,705
		ボランティア活動推進事業	児童生徒による地域でのボランティア活動や大学生教育ボランティアの受入等を実施	1,170
		医療的ケア体制充実事業	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置	4,152
		校務事務の情報化推進事業	校務システムによる校務事務の効率化や円滑な移行支援など教育の質の向上を図る	1,367
高校	高等学校における特別支援教育の充実	聴覚障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を実施	3,000	
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 高校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5835 075-414-5851	

平成29年度当初予算案主要事項説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	文化財保護緊急強化事業費		
予算額	278,500千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止の観点から早期保護を図るため、新たに創設する全国初の「暫定登録文化財」等の保存修理や防災対策としての整備に対する助成等を強化		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	内容	事業費
	暫定登録文化財等緊急修理保護事業費 新規	「暫定登録文化財」の緊急修理や防災対策に対する助成	100,000
	暫定登録文化財緊急修理補助	「暫定登録文化財」の著しい破損劣化箇所を緊急修復	(60,000)
	防災対策補助	「指定・登録・暫定登録文化財」の防災予防効果を高める資機材(消火器、収蔵箱等)整備	(40,000)
	府指定・登録文化財保存修理事業費 拡充	「府指定・登録文化財」の保存修理等に対する助成(件数拡大)	94,000
	未指定文化財保存修理事業費【文教課】	未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成	65,000
	未指定文化財現況調査 新規	「暫定登録文化財」の登録に向けた調査等を実施	10,000
	建造物・史跡・埋蔵文化財の活用等 一部新規	国指定建造物保存修理現場公開や新たに史跡・埋蔵文化財のツアー一等を実施	9,500
計		278,500	
担当課名	文教課 文化財・資料保全担当 文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 管理調査担当 記念物担当	電話番号	075-414-4521 075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費																										
予算額	1,743,407千円	新規・継続の別	一部新規																								
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 文化財を後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施																										
	2 内容 (単位:千円)																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">事業名</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> <th style="width: 30%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建造物保存修理受託事業費</td> <td>国指定文化財建造物の受託修理 (内訳資料25-1)</td> <td>1,662,508 <small>(⑩債務負担行為135,000)</small></td> </tr> <tr> <td>国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金</td> <td>国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助</td> <td>57,000</td> </tr> <tr> <td>祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金</td> <td>重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等</td> <td>7,499</td> </tr> <tr> <td>重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金</td> <td>重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助</td> <td>6,900</td> </tr> <tr> <td>京都の史跡・埋蔵文化財活用事業費 新規</td> <td>国史跡恭仁宮跡や府内の文化財を活用し、ツアー等を実施</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">建造物保存修理現場公開事業費 等</td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>1,743,407</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	内 容	事業費	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理 (内訳資料25-1)	1,662,508 <small>(⑩債務負担行為135,000)</small>	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金	国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助	57,000	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等	7,499	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助	6,900	京都の史跡・埋蔵文化財活用事業費 新規	国史跡恭仁宮跡や府内の文化財を活用し、ツアー等を実施	5,000	建造物保存修理現場公開事業費 等		4,500	計		1,743,407		
	事業名	内 容	事業費																								
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理 (内訳資料25-1)	1,662,508 <small>(⑩債務負担行為135,000)</small>																								
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金	国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助	57,000																								
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等	7,499																								
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助	6,900																								
	京都の史跡・埋蔵文化財活用事業費 新規	国史跡恭仁宮跡や府内の文化財を活用し、ツアー等を実施	5,000																								
建造物保存修理現場公開事業費 等		4,500																									
計		1,743,407																									
担当課名	文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 管理調査担当 記念物担当	電話番号	075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903																								

平成29年度当初予算主要事項説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)			
予算額	1,662,508千円 (③債務負担行為135,000千円)	新規・継続の別	継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	◆ <u>京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理(継続)</u>			
	1 目的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施			
	2 事業内容			
	文化財の名称	種別	工事種別	29年度の主な内容
	ちおんいん ほんどう しゅうえどう 知恩院(本堂・集會堂他) ③債務負担行為110,000千円	国宝 重文	半解体修理 他	仮設素屋根解体、畳・塗装 修理等
	きよみずでら ほんどう 清水寺(本堂他)	国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理他	本堂檜皮めくり、小屋組修 理、壁・塗装修理等
	にん なじ かんのおんどう 仁和寺(観音堂他)	重文	半解体修理	観音堂木部修理、屋根土居 葺・瓦葺等、金堂塗装修理
	うらせんけいじゅうたく 裏千家住宅	重文	解体修理他	軸部解体、繕い、組立、建 具修理、壁修理等
	おうばいん ほんどう くり 黄梅院(本堂及び庫裏)	重文	屋根葺替・ 部分修理	屋根檜皮葺等
	びやうどういん ほうおうどう 平等院(鳳凰堂)	国宝	部分修理	彩色塗装等修理
	きやうおうごこくじ だいしどう 教王護国寺(大師堂)	国宝	屋根葺替・ 部分修理	屋根檜皮葺、床組補修、建 具補修、塗装修理等
	こうみょうじ に おうもん 光明寺(二王門) ③債務負担行為25,000千円	国宝	屋根葺替・ 塗装	屋根とち葺、塗装修理
	かもわけいかづちじんじや ろうもん 賀茂別雷神社(楼門他)	重文	屋根葺替・ 部分修理他	屋根檜皮葺、塗装修理等
ほんりゆうじ ほんどう 本隆寺(本堂他)	重文	半解体修理 他	屋根瓦降ろし、木部解体等 他	
計		10件	1,662,508千円	
担当課名	文化財保護課 建造物担当	電話番号	075-414-5898	

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	埋蔵文化財調査保存事業費		
予算額	45,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 埋蔵文化財の保護と開発事業との調整を図るため、確認調査の実施や市町村が実施する調査等への補助を実施		
	2 内容 (単位:千円)		
	事業名	内容	事業費
	埋蔵文化財発掘調査費	農地などの開発事業に伴う発掘調査等を実施	15,000
	恭仁宮跡保存調査費	恭仁宮跡の将来の整備等に向けた発掘調査を実施	5,000
埋蔵文化財発掘調査費等補助金	開発等に伴う緊急発掘調査や史跡買上等を行う市町村に対する補助	25,000	
計		45,000	
担当課名	文化財保護課 企画調整担当 記念物担当	電話番号	075-414-5896 075-414-5903

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	地域ぐるみの学校安全体制整備推進等事業費		
予算額	6,438千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 府内公立学校における児童・生徒の一層の安心・安全を確保するため、生活安全、交通安全、災害安全の3分野について、安全対策を推進する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 子どもたちを見守る安全体制の整備 2,200千円 市町村補助事業(2/3補助) ○スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導等の実施 ○スクールガード養成講習会の実施</p> <p>(2) 実践的安全教育の総合支援 2,500千円 学校安全上の課題に対して取り組む学校の支援 ○交通安全教育の充実 学校における安全教育の手引の改訂 ○自然災害に対する支援者としての視点の向上 高校生災害ボランティア体験活動の実施</p> <p>(3) 学校安全教育推進事業 1,738千円 学校安全教室指導者講習会等の実施</p>		
担当課名	保健体育課 健康安全教育的指導担当 健康安全教育的振興担当	電話番号	075-414-5872

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	食育推進事業費		
予算額	5,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 先進的な取組成果を府内に広く普及し、各学校における教育活動全体を通じた食育の推進を図る。</p> <p>2 内容 (1) 京都府食育推進委員会の設置 学校給食未実施校を含むすべての学校で教育活動全体を通じた食育を推進するための支援策並びに学校給食における地産地消及び和食文化の継承に向けた方策について検討を行い、その成果を各学校に普及させる。</p> <p>〔目的〕 <京都府食育推進委員会> 大学教授等外部有識者、小学校長、中学校長、栄養教諭 保健体育課職員等</p> <p>〔方法等〕 (2) モデル事業の実施 モデル校を指定し、小・中・高等学校における食育の実践的な取組を推進する。</p>		
担当課名	保健体育課 健康安全教育指導担当 健康安全教育振興担当	電話番号	075-414-5872

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京都府版マスターズ大会開催費		
予算額	9,700千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	<p>1 目的 京都府民総合体育大会にマスターズ部門を設置し、より多くの成年・中高年の健康増進や生涯スポーツ推進に寄与するとともに、関西ワールドマスターズゲームズ2021に向けた機運の醸成を図る。</p> <p>2 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 参加対象者 おおむね50歳以上の府民 ○ 実施形態 <ul style="list-style-type: none"> (1) 市町村対抗競技 13種目【継続】 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施される競技にマスターズ部門を設置 バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンドゴルフ、ゴルフ ア 市町村予選会 府内26市町村の対抗により、市町村代表を選出 イ 府大会 市町村予選会で選出された代表の対抗戦 (2) 種目別競技 10種目 拡充 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施されない競技にマスターズ部門を設置 		
担当課・担当名	保健体育課 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5864

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	未来のメダリスト創生事業費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 2020年東京オリンピック・パラリンピックを目指して、国内のトップレベルの競技力を有し、国際舞台で活躍が見込める京都府のジュニア層選手の育成・強化を図る。</p> <p>2 内容 当該年代で、将来、オリンピック等でのメダル獲得の可能性のある選手等を認定し、以下の強化支援を行うとともに、国やJOCの強化指定へ繋げる。</p> <p>(1) 未来のメダリスト候補選手の認定 対象：14歳から18歳の府内在住・在籍のジュニア選手 人数：20名程度 条件：現に海外や全国の大会で優秀な成績を収めている者</p> <p>(2) 強化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 選択プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・国内や海外から招へいしたトップコーチ等による指導や交流 ・海外遠征や国内遠征に対する経費補助（補助率1/2） ○ 学習プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・JOC講習会等への派遣（年1回程度） ○ 定期プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニング指導（月2回） ・医科学サポート（月1回） 		
担当課名	保健体育課 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5864

平成29年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	京のアスリート育成・強化総合推進費																																
予算額	246,500 千円	新規・継続の別	継続																														
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 トップアスリートや国体選手の養成強化を支援することで、府民スポーツの更なる振興と競技力の向上を図るとともに、ジュニア選手の育成強化と併せて、中・長期的視点で本府競技力の維持・向上を図る。																																
	2 内容 (単位：千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"> ■ パワフル京都推進事業 日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施 </td> </tr> <tr> <td>京とアスをつなぐ応援サポート事業</td> <td>企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化</td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>ふるさと選手と「京の学生」支援事業</td> <td>ふるさと選手制度に登録した京都出身の大学生と、京都で学ぶ大学生を対象に、競技力の向上・強化を支援</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> ■ 国体選手養成強化事業 国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援 </td> </tr> <tr> <td>重点強化種目レベルアップ支援</td> <td>競技（種別）指定による重点的な強化支援を実施</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>ハイパフォーマンスサポート</td> <td>専門的な指導者派遣による質の高いサポートを実施</td> <td>21,100</td> </tr> <tr> <td>京の女性アスリート育成支援</td> <td>女性アスリート特有の課題解決に向けた効果的なサポートを実施</td> <td>7,600</td> </tr> <tr> <td colspan="3"> ■ ジュニア選手育成強化事業 ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア選手を育成 </td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>246,500</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	概要	事業費	■ パワフル京都推進事業 日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施			京とアスをつなぐ応援サポート事業	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化	7,500	ふるさと選手と「京の学生」支援事業	ふるさと選手制度に登録した京都出身の大学生と、京都で学ぶ大学生を対象に、競技力の向上・強化を支援	9,000	■ 国体選手養成強化事業 国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援			重点強化種目レベルアップ支援	競技（種別）指定による重点的な強化支援を実施	4,000	ハイパフォーマンスサポート	専門的な指導者派遣による質の高いサポートを実施	21,100	京の女性アスリート育成支援	女性アスリート特有の課題解決に向けた効果的なサポートを実施	7,600	■ ジュニア選手育成強化事業 ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア選手を育成			合 計		246,500
	事業名	概要	事業費																														
	■ パワフル京都推進事業 日本を代表するトップアスリートへの支援や、選手の効果的な強化を行うためのスポーツ医・科学サポート事業を実施																																
	京とアスをつなぐ応援サポート事業	企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化	7,500																														
	ふるさと選手と「京の学生」支援事業	ふるさと選手制度に登録した京都出身の大学生と、京都で学ぶ大学生を対象に、競技力の向上・強化を支援	9,000																														
	■ 国体選手養成強化事業 国体での上位入賞を目指し、遠征や合宿等強化活動を行う競技団体へ支援																																
	重点強化種目レベルアップ支援	競技（種別）指定による重点的な強化支援を実施	4,000																														
	ハイパフォーマンスサポート	専門的な指導者派遣による質の高いサポートを実施	21,100																														
京の女性アスリート育成支援	女性アスリート特有の課題解決に向けた効果的なサポートを実施	7,600																															
■ ジュニア選手育成強化事業 ジュニア層にスポーツの楽しさを啓発するとともに、一貫した指導理念に基づく競技者育成プログラムにより、ジュニア選手を育成																																	
合 計		246,500																															
担当課名	保健体育課 スポーツ振興担当	電話番号	075-414-5864																														